

6月中旬～9月中旬までに実施した各地区の催し

地区	活動内容
世田米	6月 役員会 7月 さつまいも畑の整備 ウォーキング講座（特別編） 木工教室（ウッドチャイム） ふしぎ発見 in 世田米 （サイエンスショー&作って遊ぼう） ちびっこなつまつり 8月 出張ヨガレッスン 9月 あいさつ・声かけ運動・役員会 ウォーキング講座
大股	6月 買い物ツアー 7月 買い物ツアー 8月 役員会・買い物ツアー こどもミニ縁日
下有住	6月 役員会 下有住小学校跡地利用検討会 7月 蕎麦の種まき しもありすおたのしみ夕涼み会 9月 蕎麦の収穫作業
上有住	6月 役員会（チャレンジ部会） 7月 役員会
五葉	6月 つぶやき調査（各戸ヒアリング） 7月 つぶやき調査（各戸ヒアリング） 桜並木・公民館周辺整備 8月 盆踊り 9月 役員会



蕎麦の種まき（下有住）



桜並木の整備（五葉）



下有住小学校跡地利用検討会



絵：夢が輝く上有住の一押し事業、「八日町市日」の風景

ちょこっとエピソード

地区民が一つになる長い海苔巻きづくり

下有住いきいき活動協議会では、毎年11月に生涯スポーツセンターで収穫祭を実施してきました。その目玉企画である「長い海苔巻き作り」では、長さの最高記録の更新を目指して、運営にあたるスタッフ、海苔巻きを作る参加者の皆さんが、まさに一体となります。「みんなができる」という思いこそ地域の「心の収穫」でした。収穫祭はコロナ禍で「しもありすフリーマルシェ」に形を変え、地区民同士の一体感は続いています。これまでの最高記録：57m(2019年)

下有住いきいき活動協議会より



長い海苔巻きづくりの様子（2017年）

各地区の賑わいと交流のプロジェクト

住田町の小さな拠点づくりに取り組む各地区では、住民同士の交流や、地区の特色を生かした賑わいづくりなど、人々が集まるプロジェクトが進められています。

これらのプロジェクトは、地区内の子供たちや高齢者らに楽しいひとときを過ごしてもらおうよう企画され、地区の大人たちが運営に携わり、地区民同

士のコミュニケーションの場にもなっています。

夏はお祭りや縁日、秋は運動会や収穫祭など、季節に応じて誰もが楽しめるイベントが企画され、参加する人たちの思い出に残るひとときになっています。また、高齢者にとっても外出の機会となり、お互いの元気を確認する場にもなっています。

住田町「小さな拠点づくり」の活動を伝える 五つ星ニュース 第3号 2023年9月 発行

【発行】

一般社団法人邑サポート
住田町世田米字本町 22-5
TEL 070-2021-6142

【編集協力】

住田町教育委員会
住田町世田米字川向 88-1
TEL 0192-46-3863

この夏の各地区の賑わい



こどもミニ縁日

子どもたちの参加できる行事がすくなくな
っていきな、多様な世代が交流できる場を
作ろうと、スマイル大股ではこどもミニ縁日を
令和4年より開催しています。

大股地区の子供たちが少なくなっ
ていくな、世田米など近隣の地区に住む子供たちも参
加できるようにしたり、中学生や社会人の方も

「スマイル大股」大股地区振興協議会

運営に参加してもらうなど、広く呼びかけるこ
とで賑わいのある交流が生まれています。

料理や会場の準備をしてきた地区の方が、ホ
ールではしゃぐ子供たちを眺めたり声かけしたり
しながら、アットホームな時間が流れていきま
した。



地元の中学生も運営を手伝う



提灯に絵を描き会場を装飾



地元の食材も使って手作りの昼食

毎年恒例の賑わいと交流のプロジェクト

地区	プロジェクト名	地区	プロジェクト名
世田米	ちびっこ夏祭り (夏) 餅つき・凧作り・みずき団子作り (冬)	下有住	しもありすおたのしみ夕涼み会 (夏) 下有住クップ大会 (秋) しもありすフリーマルシェ (秋) 下有住を語る会 (冬)
大股	こどもミニ縁日 (夏) 冬のイルミネーション (冬) みずき団子作り (冬) クップ大会 (冬)	五葉	盆踊り (夏) ミニ運動会 (秋) 収穫祭 (秋) 春を呼ぶ文化祭 (冬)
上有住	八日町市日 (春・秋) たまげたね上有住ツアー (秋)		

梅雨明けからお盆前後までの短い期間に、夏らしい夏がギュッと詰まった住田。今年は 35 度前後の
日が続き、暑さを思いっきり体感できる夏となりました。夏休み中の子供たちや、帰省する人たちに、
住田の夏を存分に楽しんでもらおうと、各地区で賑わいのイベントが開催され、コロナ禍以前の賑わ
いが戻ってきました。

世田米のちびっこなつま祭り

せたまいいきづくり

地元の子供たちや、帰省してきた孫たちに、
世田米の夏を楽しんでもらおうと、世田米いき
づくりでは「ちびっこなつま祭り」を企画
し、今年で5回目を迎えました。

他の行事日程などを考慮した結果、今年に住
田町夏祭りと同日の開催とし、この日は住田の

夏がギュッと詰まった一日となりました。事前
に役員さんらが作戦会議を重ねて役割分担を決
め、手際よくブースを運営していました。

また、住田高校の生徒が手伝いに参加したり、
装飾看板をデザインするなど、高校生とのつな
がりがあります。



蔵も活用して射的の会場に



高校生が手伝いに参加



受付に設置した看板は住田高校生の
作品

しもありす おたのしみ夕涼み会

下有住いきいき活動協議会

下有住いきいき活動協議会では、小さな拠点
づくりが始まる前の平成 15 年度に始まった夕涼
み会が毎年行われ、地区の恒例行事となってい
ます。

ヨーヨー釣りやお菓子すくいなどの縁日の屋
台が並ぶほか、流しゼリーや魚のつかみ取りで
暑さを忘れるほど夢中になれる企画があるのが

下有住の夕涼み会の特徴です。

運営には地区の大人たちだけでなく、地元の
中学生や高校生も手伝い、夕涼み会の盛り上げ
役となっています。参加した子供たちが、将来
は運営の手伝いを担っていくという流れが育ま
れています。



約 20 年続けてきた夕涼み会



中学生たちも運営に参加



流しそうめん風の「流しゼリー」